



平成 25 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 柿本 敏男
(コード番号 2531 東証 第1部)
問 合 せ 先 財務・IR部長 掛見 卓也
T E L (0 7 5) 2 4 1 - 5 1 2 4

当社子会社(タカラバイオ株式会社)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社であるタカラバイオ株式会社(コード番号 4974 東証マザーズ)が、平成 25 年 5 月 9 日に公表した平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の 第 2 四半期累計期間の業績予想を、添付資料の通り修正しましたのでお知らせいたします。

なお、当社の平成 26 年 3 月期の連結業績予想は変更しておりません。

(添付)タカラバイオ株式会社の開示資料

以 上

当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。



平成25年7月30日

各 位

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 代表者 代表取締役社長 仲尾 功一
 (コード番号 4974)
 問合せ先責任者 代表取締役副社長 木村 睦
 (TEL 077-543-7212)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成25年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,818	427	459	249	2.20
今回修正予想(B)	10,300	300	310	130	1.14
増減額(B-A)	481	△127	△149	△119	
増減率(%)	4.9	△29.7	△32.5	△47.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	9,013	423	453	314	2.78

修正の理由

当第1四半期累計期間の業績は、主として遺伝子工学研究事業の売上高の計画未達(平成24年度補正予算による当社の国内試薬売上高への影響を過大に見込んだ。)、遺伝子医療事業の研究開発費の増加(HF10を中心とした臨床開発の進捗が想定以上となった。)等の理由により、売上高および利益の社内計画を下回る結果となりました。これを受け、第2四半期連結累計期間の業績予想の見直しを行いました。

当第2四半期累計期間の売上高は、円安の影響を受けて、10,300百万円と計画比481百万円(4.9%)の増加となる見込であります。

利益面では、品目別の原価率の違いにより、売上総利益が計画比305百万円(5.8%)の増加となる見込であります。研究開発費、管理費等の増加により、販売費及び一般管理費は計画比432百万円(9.0%)の増加となる見込であります。

この結果、営業利益は300百万円と計画比127百万円の減益となる見込であり、経常利益につきましても310百万円と計画比149百万円の減益となる見込であります。

経常利益の計画比減益により、税金等調整前四半期純利益は284百万円と計画比155百万円の減益となる見込であります。法人税等は計画比32百万円の減少となりますが、第2四半期累計期間の四半期純利益は、計画比119百万円減益の130百万円となる見込であります。

以上のことから、第2四半期累計期間の連結業績予想を修正するものであります。

注)業績予想につきましては、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであります。したがって、平成25年11月1日発表予定の業績は、これらの数値と異なる場合があります。

なお、平成26年3月期通期の業績予想について検討の結果、第1四半期業績が計画比未達に終わった要因は通期では徐々に解消されていくものと判断し、現時点で当初の通期業績予想を修正する必要はないと考えております。

以上